

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月12日更新

事務事業名		小中学校教育振興用資機材購入事業			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展			
総合計画体系	政策	3	教育の健幸		所属部	教育委員会事務局教育部	課長名	末永 舞
	施策	9	義務教育の充実		所属課	学校教育課	担当者名	宮崎 淳子
	業務分野	34	義務教育施設の整備		所属班	学務指導班	(内線)	5325
予算科目	会計一般	款10	項2	目2	事業連番	11211 他	法令根拠	なし
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	教育振興のための授業、実習、実験用の消耗品及び資機材を整備し、教育環境の整備を図る。
(開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	
【業務の流れ】	消耗品購入事務、備品購入契約事務、支払い事務
【主な予算費目】	需用費(消耗品費)、備品購入費

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

教育振興のための実習、実験用の消耗品及び資機材を整備し、教育環境の整備を図った。

②7年度計画(次年度に計画している主な内容)

教育振興のための実習、実験用の消耗品及び資機材を整備し、教育環境の整備を図る。

③予算の主な増減の理由

教材の整備に伴う備品購入費の増

成果指標

ア 各学校毎の予算執行率

(単位):

データ取得方法

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
ア	%	0	0	90	97.25	90	90	90	90
イ									
ウ									
事業費	国庫支出金	千円	2,844	540	1,195	752	1,260	1,260	1,260
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円	6,000						
	繰入金	千円							
一般財源	千円	25,743	16,272	14,495	14,279	17,940	17,940	17,940	17,940
(A) 事業費計	千円	34,587	16,812	15,690	15,031	19,200	19,200	19,200	19,200

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

教育振興のため教材用消耗品及び備品を整備し、児童生徒の教育環境の整備を図った。計画的な購入かつ適正な管理を行い、教材備品及び消耗品等の充実を図り、教育環境を整備した。

(4)今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)